

プログラム	
13:00-13:30	受付
13:30-13:40	開会の辞 辻 清人 外務大臣政務官
13:40-15:20	第一セッション「日本におけるハーグ条約の実施と課題」 基調講演 「5年間のハーグ条約実施状況」 図師 執二 外務省領事局ハーグ条約室長 「ハーグ条約に関する日本の裁判実務」 澤村 智子 最高裁判所事務総局家庭局第一課長 「日米間のハーグ条約事案」 グレッグ・ガードナー 米国務省児童問題部東半球課長
	パネルディスカッション「日本が直面する課題と対応策」 モデレーター 図師 執二 外務省領事局ハーグ条約室長 ディスカッサント 早川 真一郎 専修大学法科大学院 教授 澤村 智子 最高裁判所事務総局家庭局第一課長 黒田 愛 久保井総合法律事務所 弁護士 グレッグ・ガードナー 米国務省児童問題部東半球課長

15:20-15:40	休憩
15:40-17:20	第二セッション「今後進むべき道」 基調講演 「国際的な子の連れ去り：連れ去り・再統合が子に与える影響」 マリリン・フリーマン 英国ウェストミンスター大学教授 「国際家事調停の将来」 メリッサ・クチンスキー MK FAMILY LAW, PLLC 弁護士・メディエーター（米国） パネルディスカッション 「アジアにおける子供中心の国際家事手続」 モデレーター 西谷 祐子 京都大学大学院法学研究科 教授 ディスカッサント マリリン・フリーマン 英国ウェストミンスター大学教授 メリッサ・クチンスキー MK FAMILY LAW, PLLC 弁護士・メディエーター 磯谷 文明 くれたけ法律事務所 弁護士 小田切 紀子 東京国際大学人間社会学部 教授
17:20-17:30	閉会の辞 図師 執二 外務省領事局ハーグ条約室長